

# 選んで安心！～JASマークは信頼の証～

大臣官房新事業・食品産業部食品製造課基準認証室

開催日：令和4年7月19日（火）～7月22日（金）＜4日間＞開催

来場者：248人

概要：JASマークへの信頼感を高めるため、製品に付けられているJASマークの意義を知るとともに、JAS製品の広がりを見出す展示を行いました。具体的には、様々なJAS製品をご紹介しますとともに、信頼性を支えるJASのしくみや新たなJASの取組についてご紹介しました。日本の農林水産物の信頼を守り続け、私たちの生活の中に深く浸透しているJASマークを改めて見つめ直しました。



従来の①品質・仕様、②生産・流通プロセスに加えて、新たに③製品の取扱方法、④経営管理方法、⑤試験方法、⑥これらの用語の定義がJASの領域に加えられたこと等をパネルで紹介



生鮮トマト中のリコペンの定量（吸光度法）[機能性成分であるリコペンの簡易的な試験方法のJAS]等、新たに制定されたJASの事例をパネルで紹介



有機JASについて、資材評価方法の改善や、ほ場のサンプリング調査の導入等、信頼性を確保しつつ、運用改善を図っていること等をパネルで紹介



丸JASマーク、有機JASマーク又は特色JASマークが付いた様々な飲食物品のJAS製品のほか、普段見ない機会が少ない量表や林産物のJAS製品を展示



JASマークの種類や、ノングルテン米粉の製造工程管理[グルテンが極々少量しか含有しないようにする取扱方法のJAS]等、新たに制定されたJASの事例を説明した動画を放映



JASマークがデザインされた付箋紙や、夏休みの自由研究サポート用のJASマーク発見・報告者プレゼントキャンペーン応募用紙等、展示協力団体のJAS協会作成物等を配布